



動画で見る！



現場責任者
古窪 直幸氏

OH

オーバーホール 自動金網溶接機 & 落下装置

(1989年 大宮溶接金網 大宮工場 設置)



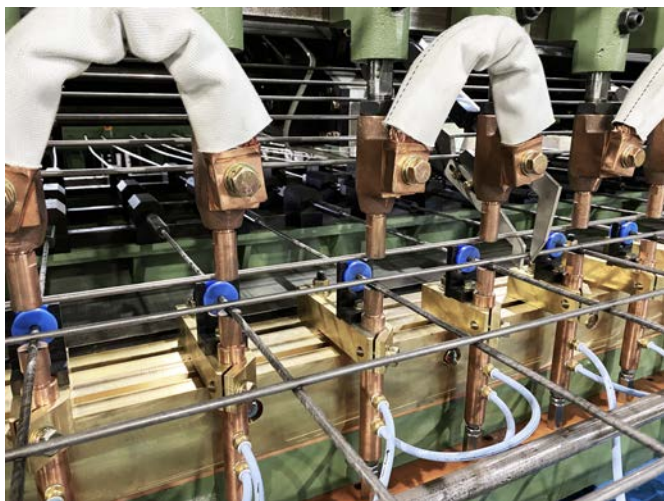
▲オーバーホール前の溶接機
汚れはもちろん、消耗摩耗部品が多く、調整が非常に困難な状況

1989年設置より大切にご使用して頂いている三重県にある大宮溶接金網様の「自動金網溶接機」および「落下装置」をオーバーホールすることとなった。稼働し始めて今年で33年、今まで大きな故障もなく稼働し続けてきたが、経年劣化により各所にガタがきている。

大宮溶接金網 現場責任者 古窪氏 にオーバーホールを決めた理由と感想を伺った。

—33年間動きっぱなし

この金網の製造ラインでは、2人を基本に編成を組んでいます。週平均40時間ほどの稼働時間ですが、忙しいときは2交代制とし、24時間連続で動かすこともありました。メンテナンスは月に一度、機械の清掃、部品交換、注油・グリス注しなどを行っています。



▲オーバーホール後の電極周り

それでも 33 年間大きな修理もせず動かし続けているので、やはり各所にガタはきていました。突然止まってしまうのではないかと不安を抱えていました。

一決めた理由はコストと廃盤部品対策

近年に入り、網のピッチズレが目立つようになってきて、調整に手間がかかるようになってきました。機械自体の老朽化ということもあり、会社としても新ラインの導入を検討していました。

しかし新ラインとなると大きな設備投資が必要となります。導入の決心がつかずにいたところ、浪速電機製作所様からご提案いただいたのが、新設機より安価で実施できる“オーバーホール”という手段でした。

“現行の機械を分解し、悪い箇所を直す”という方法で、操作方法や使い勝手もそのままなので、オペレーターへの負担も少なく、オーバーホール後はすぐに再稼働に入れます。また、使える部品は流用するのでコスト削減ができ、使えないものは現行品に更新してくれるので、廃盤部品対策にもなります。古い機械にはつきものの廃盤部品対策は社内でも悩みの種でした。

一まるで新品のようで驚いた

オーバーホールすることで機械的な不具合はなくなるのだろうと思っていましたが、どの程度綺麗になるのかは想像できていませんでした。

出来上がる直前に、浪速電機製作所に確認に行ったのですが、その出来に驚きました。まるで新品のように



▲オーバーホール報告書を確認しながらのレクチャーの様子

見えました。納品されてからの動きを見ても、スムーズな動きで、今までとは見違えるようでした。今まで苦労していた調整はしやすくなり、ピッチもすぐに合わせるができるようになりました。

また、オーバーホールの内容を可視化し、資料で報告していただいたり、機械の使用方法・調整方法をレクチャーして頂いたりして、長年使っていても分からなかったことや、今までの調整方法が間違っていたことにも気づくことができました。他にも、電流や加圧の設定値・型替え・在庫管理・メンテナンス方法などのアドバイスもいただき、オペレーターのスキルアップにもつながりました。

一浪速電機製作所の機械の特徴

圧倒的に故障が少ないです。今回 33 年越しに初めて大きな手入れをしましたが、大きな故障をした記憶がありません。また、融通が利くため、特殊な網を作れます。

一今後、浪速電機製作所に期待すること

トラブルレス性能はそのままに、より使い勝手のよいユーザビリティを進化させた新型機を期待したい。それに加えて、古い機械をいつまでも保守メンテナンスしてもらえようをお願いしたい。

オーバーホール

現状の機械を分解点検し、不具合箇所のみを修理・取替え。汎用品は現行品に更新していくので、廃盤部品対策にもなる。
新設機導入より大幅にコストダウンが見込めるが、オーバーホール中のラインストップが懸念となる。



取材協力

大宮溶接金網 大宮工場

三重県度会郡大紀町野原 1001-1
Tel. 0598-85-0160

三重県にあるワイヤーメッシュを製造する大宮溶接金網。在庫が豊富で安定供給が可能。小回りの利いた配達とサービスをモットーとしている。

株式会社 浪速電機製作所

NANIWA ELECTRIC MACHINERY CO.,LTD.

〒577-0044 大阪府東大阪市西堤学園町 2-2-2 4

TEL : 06-6789-7283 FAX : 06-6789-7285

Mail : info@namiden.co.jp

HP : <http://www.namiden.co.jp/>

